

翻訳書・翻訳論文

- 1 2017 年 単訳 ヘルバチェフスキー、Y.I.ダニルク「チェルノブイリ原発災害被害者の医療支援と医療モニターの現状」戸田典樹編著『チェルノブイリ原発事故被災者と阪神・淡路大震災被災者のインタビュー調査から福島原発事故避難者を考える』科研費研究「福島原発事故により長期的な避難生活をおくる子どもの福祉・教育課題への学際的研究」(課題番号 15H03109)「母子家庭自立支援」における多様な『大人モデル』提示プログラムの試み」(課題番号 15K03935)、3 月、pp.79-102。
- 2 2015 年 単訳 マキ・ハタナカ ロウレンス・ブッシュ「如何に規格化は食と農業のグローバル化を推し進めてきたか」『ACADEMIA』No.152(全国日本学士会)7 月、pp.16-27。
- 3 2013 年 共監訳 『農業の社会学—アメリカにおける形成と展開』ミネルヴァ書房、9 月、pp.253。
- 4 1985 年 単訳 B・F・スタントン「アメリカ農業政策はどうなるか—1985 年食糧農業立法をめぐる—」『農業と経済』第 51 巻・第 7 号(富民協会／毎日新聞社)7 月、pp.15-22。
- 5 1982 年 共訳 R・J・スミス『来栖 むらの近代化と代償』ミネルヴァ書房 2 月、pp.285。